

# 第350回定例会一般質問発言通告一覧

(第3日・3月6日 代表質問)

## 12番 田中 一良 <一問一答>

- 1 森市政3年半の振り返りと、行財政改革の進め方等について
  - (1) 今後の財政状況の見通しを伺う。
  - (2) 行財政改革の進捗状況、今後の考え方を伺う。
  - (3) 森市政の3年半の成果と今後の課題についてどのように自己評価されているか。
  - (4) 二期目の市長選挙への出馬の意向を伺う。
- 2 中学校の再編計画について
  - (1) 4か所で行われた説明会の状況について、特に藍市民センターでは多くの反対意見が出ているが市はどう考えているか。
  - (2) 説明会では時間切れとなったが、今後住民の意見を聞く機会はあるのか、結論ありきと言われているが、見直すことはあるのか。
  - (3) 強引に地域協議会を立ち上げるのか、今後の進め方について伺う。
  - (4) 八景中学校区に新設する学校の建設費50億円の財源はどのように考えているか。
- 3 学生や市民活動団体との協働について
  - (1) 三田のまちの活性化・知名度を高めようと活動している学生や市民団体があるが、市との協働がシティセールスとして有効と思うがどのように考え進めようとするのか。
- 4 IT教育推進について
  - (1) ICT機器の拡充をするのなら機材を活用できる人材が必要であると思う。人材の育成や大学・教育関連企業との連携を考えてはどうか。
- 5 三田市民病院について
  - (1) 「市民病院の継続的な経営に関する審議会」からの答申を受けて、今後の進め方とスケジュールについて伺う。
  - (2) 統合・再編の議論について市民に周知されていないように思う。市民が良くわかるようきめ細かな報告会の開催や、積極的な情報の公開が必要であると考えているがどうか。
- 6 三田市の産業政策について
  - (1) 三田市産業創造戦略懇話会の提言を受けての「三田市産業創造戦略」の進め方と検証の仕方について伺う。
- 7 次期ごみ処理施設整備について
  - (1) 処理方法、規模について将来構想を伺う。
  - (2) コージェネレーション(熱電併給)にしてエネルギーの地産地消を考えてはどうか。
  - (3) 加速する超高齢化によりごみの質と量に変化が予想されているが、その対策はどのように考えているか。
- 8 児童虐待と諸問題について
  - (1) 三田市の児童虐待の現状と課題について伺う。
  - (2) 地域からの通報や連絡はどの程度あるのか、また内容についても伺う。

- (3) 高齢化による民生委員・児童委員のなり手不足で不在地域が出てきているが、現状と今後について伺う。
- (4) 学校等での“いじめ”や保護者トラブル等の法的解決を図るスクールロイヤーの導入について伺う。
- (5) 三田市障害者共生協議会の審議の中で発見できたことはあるのか。今後の具体的な対応を伺う。

#### 9 お出かけサポートについて

- (1) 小野地区の現在の状況を伺う。
- (2) 運転サポートの高齢化等今後の見通しは、どのように考えているのか伺う。
- (3) 乗降時の事故や交通事故の対応は十分に考えられているのか伺う。

### 18番 松岡 信生 <一問一答>

#### 1 未来に希望あるまちづくりについて

- (1) 2019年度予算に対する受け止めについて。
- (2) 本市のリーダーとしての任期期間の思いについて。
- (3) 新たな時代への持続可能なまちづくりの思いについて。

#### 2 スマート自治体への転換について

- (1) 申請書等のデジタル化について。
- (2) 業務の効率化（RPA等）の取り組みについて。
- (3) AI等の活用による行政サービスの取り組みについて。

#### 3 平和や命の大切さを学ぶ教育の推進について

- (1) ユネスコスクールへの加盟について。
- (2) ESD＝持続発展教育の推進について。
- (3) がん教育の取り組みについて。

#### 4 学校園の再編計画について

- (1) 再編に関する意義及び目的について。
- (2) 今後の進め方への向き合い方について。
- (3) 今後の市立幼稚園の在り方について。

#### 5 障がいのある人たちの住み良い共生社会の構築について

- (1) 失語症の人たちが安心して暮らせる環境整備について。
- (2) 聴覚に障がいのある人たち等の意思疎通の支援について。

#### 6 防災・減災の強化について

- (1) 非常時における医療機関の備えについて。
- (2) 学校施設における避難所機能の強化について。
- (3) 消防団の装備充実に向けた取り組みについて。

### 16番 檜田 充 <一問一答>

#### 1 森市長1期目の総括について

- (1) 森市政1期目も残り半年を切ったが、ここまでの市政運営をご自身はどのように総括されるか。また平成31年度予算に込めた思いをお伺いします。

## 2 公共交通の充実に向けて

- (1) 三田市地域公共交通網形成計画（案）で提起されている、「支線交通」について担い手が明確でないが、地域にとっては不安が募るのではないか。
- (2) 都市交通について、我が会派として常々主張してきたテクノパーク方面への通勤混雑対策について。

## 3 学校における働き方改革について

- (1) 1月25日に中央教育審議会が「学校における働き方改革に関する総合的な方策について」答申を出し、文科省は時間外勤務の上限を「月45時間、年360時間」とガイドラインで示したが、本市における実態はどうなっているか伺う。
- (2) 大きな課題とされている中学校における部活動指導について、31年度部活動指導員配置事業が予算化されているが、課題の解消にどうつなげるか。
- (3) 中央教育審議会が指摘した「学校及び教師が担う業務の明確化・適正化」への対応について教育委員会の考えを伺う。
- (4) 「変形労働時間制」の導入についても提起されているが、市教育委員会の考えを伺う。

## 4 学校の再編について

- (1) 中学校の再編計画について該当校の保護者・地域への説明会で出された意見をどう受け止めるか。
- (2) 強い不安感を持たれているように感じたがどう進めるのか。
- (3) 生徒への意識調査等の考えはないか。

## 5 共生のまちづくりに向けて

- (1) 共生のまちづくりに向け、昨年7月1日に施行した「三田市障害を理由とする差別をなくしすべての人が共に生きるまち条例」をどのように機能させていくのか。
- (2) 障害者差別解消法に続き、部落差別解消法も制定されているが、市として条例制定の考えは。
- (3) 国における外国人労働者の受入れの議論が進んでいる中、本市においても外国人の増加が予測されるが、言語や文化・習慣等の違いを乗り越え共に生きるまちづくりを進めることが必要と考えるが市としての考えを伺う。

## 6 若者のまちづくり活動支援と市との結びつきについて

- (1) 高校生議会や学生のまちづくりコンテスト等若者のまちづくり活動が活発で、心強く思うところであるが、卒業後も市とのつながりを持ってないか。
- (2) 浜松市では高校生の活動を市として「認定」することにより、地域や関係者に知らせ、活動しやすくしているが、本市における支援策は。

## 7 就学前教育・保育無償化が本市に与える影響について

- (1) 費用負担が市にも生じるとのことだが、本市の財政面に与える影響をどう考えているか。
- (2) 無償化されても、待機児童は許されるのか、また市の現状は。

## 8 三田市民病院について

- (1) 市民病院の今後について、早急な方針決定とスケジュールの明示で市民の不安の払拭に努めることが必要と思うが考えを伺う。
- (2) 病院で働いている職員の雇用や処遇についての協議について。